

# 伊賀警察署協議会議事録

令和5年度第1回伊賀警察署協議会	
日 時 場 所	令和5年7月19日（水）午後2時～午後4時 伊賀警察署3階会議室
出席者	<p>1 警察署協議会 7名 上田功介委員、大井恵子委員、川口恵美子委員、北村諭委員、竹島尚子委員、堤真人委員、堀川弘子委員</p> <p>2 警察署 9名 署長、副署長、会計課長、警務課長、生活安全係長、地域課長、刑事課長、交通課長、警備課長</p>
傍聴者数	なし
公開・非公開の別	公開
<b>議 事 概 要</b>	
<p>1 感謝状贈呈</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 警察署長挨拶</p> <p>4 警察署協議会趣旨説明</p> <p>5 警察署幹部及び警察署協議会委員自己紹介</p> <p>6 会長・副会長選出 警察署協議会委員の互選により、会長に北村委員を選出した。会長が堀川委員を副会長に指名した。</p> <p>7 管内治安情勢（警察署長）</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 刑法犯認知・検挙件数</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) 特殊詐欺発生状況</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 交通事故発生状況</p> <p>8 協議内容</p> <p style="margin-left: 20px;">(1) 道路状況について          &lt;委員&gt; 名阪国道や市内の道路で修繕が必要な箇所がみられるが、危険ではないのか。  <b>【交通課長】</b> 道路保全に関しては、道路管理者に対して修繕を依頼することとなり、警察から修繕依頼する場合もあれば、住民が直接道路管理者へ修繕依頼をする場合もある。</p> <p style="margin-left: 20px;">(2) カーブミラーの設置について          &lt;委員&gt; 名阪国道の伊賀インター付近の見通しが悪いので、カーブミラーを設置してほしい。  <b>【交通課長】</b> カーブミラーは、警察が管理しているものではなく、全て道路管理者が管理している。          今回のカーブミラーの設置要望については、警察から道路管理者へ連絡する。</p> <p style="margin-left: 20px;">(3) 信号機の設置について          &lt;委員&gt; 円徳院の交差点の信号機は、トラックが停車すると見えにくいので、信号機の位置を高くすることはできないのか。  <b>【交通課長】</b> 信号機の高さにも基準があるものの、状況に応じて調</p>	

整することは可能であるが、信号機の位置を高くすることで、追突事故を誘発するおそれがある。

当該場所を通行する際には、余裕をもって信号機の表示を確認した上で、交差点に進入していただきたい。

(4) 電動キックボードについて

<委員> 電動キックボードの利用者が道路を走行したり、歩道を走行することが可能になったが、広報はしているのか。

【交通課長】 ガイドラインにより、電動キックボードの販売業者等は、購入者や利用者に対し、事前に交通ルールを確認するテストを行うことなどが求められている。

警察でも適切な利用を浸透させるために県警ホームページや各種交通安全講習等を通じて広報をしている。

(5) ヘッドライトの規制について

<委員> 車高の高い車でヘッドライトが白色の場合、とてもまぶしく感じる。

ヘッドライトの明るさを規制することはできないのか。

【交通課長】 ヘッドライトの規制は、道路運送車両法の保安基準で、白色又は淡黄色と決められており、ヘッドライトが正常な位置に設置されているのであれば、車検上は問題なく、規制する法令もない。

(6) 名阪国道の中瀬インターの標識設置について

<委員> 名阪国道下りの中瀬インター出口から右折する場合と対面する側道の左折では、どちらが優先か分かりにくいので、標識で分かるようにしてほしい。

【交通課長】 進行の優先度を定める道路標識はないため、同所を走行する際は、対向車両の動きを確認するなど、安全運転に努めてもらいたい。

(7) 車の方向指示器の表示について

<委員> 車の方向指示器を出すのが遅い車をよく見かける。

早めに方向指示器を出すように指導はできないのか。

【交通課長】 パトロールや交通取締り時における直接指導のほか、運転免許の更新時講習や交通安全講話等を通じて運転マナーの向上に努めていく。

(8) 自転車乗車時のヘルメット着用について

<委員> 伊賀市内での自転車用ヘルメットの着用状況について教えていただきたい。

【交通課長】 令和5年4月1日に道路交通法の一部を改正する法律が施行され、自転車乗用中のヘルメット着用が努力義務となった。

伊賀警察署管内におけるヘルメット着用率は現時点不明であるが、関係機関と連携して実態把握したいと考えている。

(9) 交通取締りについて

<委員> 中之町通りの一方通行を逆走する車両が多く見られるので取り締まってほしい。

【交通課長】 実態を確認し、交通取締りを行う。

<委員> 旧城下町の幅員が狭い道路での速度超過は危険ではないのか。

【交通課長】 取締りの参考とし、移動オービスでの取締りを検討する。また、警らも強化する。

<委員> 上野西小学校前交差点に点滅信号が設置されているが、信号を無視する車が多い。

同所は子供の通学路でもあるので、通常的信号に見直すべきではないか。

**【交通課長】** 実態を確認し、交通監視や交通取締りを行う。  
＜委員＞ 伊賀市民の飲酒運転に対する意識が低いように感じる。  
もっと検問を実施して取締りの強化を図る必要があるのではないか。

**【交通課長】** 本年3月及び4月には、飲酒運転の被疑者を相次いで逮捕し、広報している。  
引き続き、取締りを強化していく。

(10) 防犯講話について

＜委員＞ 老人クラブ等主催者へ特殊詐欺の防犯講話の開催を積極的にアプローチしてはどうか。

**【生活安全課長】** 多くの人に聞いてもらうため公民館、集会所等での防犯講話を随時開催している。  
依頼があれば講話を行う。

(11) 伊賀警察署の庁舎について

＜委員＞ 伊賀警察署の庁舎入口が暗いように感じる。  
もう少し明るくならないのか。

**【会計課長】** 全ての照明をLEDに取り替え、以前より明るくなっている。  
庁舎自体の老朽化が進んでいるが、予算の都合により、全ての改善は難しい状況にある。

＜委員＞ 庁舎の建て替えの計画はないのか。

**【署長】** 時期は不明であるが、庁舎建て替えの必要性について検討されている。

＜委員＞ 庁舎は移転することになるのか。

**【署長】** 現時点、不明である。

(12) 外国人との共生について

＜委員＞ 伊賀市内における外国人の居住率は6.6%で、三重県内では木曾岬町に次いで2番目に多く、全国的にも高い割合である。  
外国人の中から防災リーダーを選定し、外国人のコミュニティに働き掛けてくれる人材を育成してはどうか。  
災害が起こった際に避難所で日本人との架け橋となることが期待できる。

また、外国人の若い世代に日本で何が犯罪になるのか教え、巻き込まれないように指導することも大事である。

これにより、外国人からコミュニティ内部に対する情報提供が期待できる。

行政機関や各種団体の施策とも併せて行ってみてはどうか。

**【署長】** 御意見を参考に検討していきたい。

(13) シニアカーの走行について

＜委員＞ 私が居住している地区では、シニアカーが走行しているのをよく見かけるが、その際、高齢者の姿が草木に隠れて危険な場合がある。何か対策はないか。

**【交通課長】** シニアカーは法律上は歩行者扱いである。  
運転免許証を自主返納し、唯一の移動手段として、シニアカーを利用している人もいるため、車を運転する方が安全運転に努めていただき、シニアカー利用者の保護をお願いしたい。

(14) 警察における働き方改革について

＜委員＞ 世間では働き方改革が進んでいるが、警察では進んでいるのか。

**【署長】** 警察でも積極的な休暇取得、時間外勤務の縮減などに取り組んでおり、労働環境は以前よりも改善されている。

(15) 警察署協議会委員の選定基準について

＜委員＞ 警察署協議会委員の選定に当たり、基準はあるのか。

【警務課長】 警察署協議会委員の選定基準については、「①管轄区域内に居住し、又は通勤していること。②地域の安全に関する問題に深い関心があること。③健康であり、職務の遂行に十分な熱意があること。」と定められている。

9 警察署長謝辞

備 考	報道機関 1 社 1 名
-----	--------------